

待ち遠しい未来のために

いちご一大会とちぎ国体 栃木県立県南体育館

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

10月2日(日)~10月4日(火)



宮崎
県連時報

(第159号)
編集兼発行
宮崎市佐土原町
下那珂 1382-7
宮崎県空手道連盟
広報企画委員会
TEL/FAX0985-73-7751

9/30（金）監督（山本）コーチ（関谷・鈴木・日高）政岡隆雅・井崎安奏・橋本愛梨が宮崎発花車勇武・政岡大雅が東京・千葉発、三輪和生が広島より、八頭司歩が福岡より栃木県小山市に集合（総勢11名）10/1（土）前日練習及び監督会議①9:00~10:30国体は、前々日入りし、前日は各県時間の割り当てのもと90分の練習を行います。その後、会場視察を行い練習場所の確認、召集場、トイレの場所など



を確認し大会のイメージをする時間としています。その後、半日リラックスタイムなりますが、長い遠征期間でゆっくりできる時間はこの時だけです。夕方17時より監督会議後、ミーティングを行い初日を迎える準備の日となります。10/2（日）大会初日開式後、少年男子形・成年女子組手・成年男子組手（軽・中・重）



本県初、少年男子形出場の井崎安奏。鹿児島の形コーチ野上先生の指導を受け、見事ROUND2へ進出。文武両道を全うし見事な演武でした。重量級の花車勇武。今回のチーム宮崎の主将として、1回戦見事な崩しからの1本を取り流れを掴み勝利し、2回戦ではナショナルチームの森優太（神奈川）に判定で敗退でしたが、森選手に組手をさせない上手さが光りました。左、成年女子組手の八頭司歩。本県女子のエース。3回戦で敗退するものの、チームの中心としてリーダー的な存在となり頑張ってくれました。軽量級の政岡大雅。急遽出場することとなった宮崎の救世主。2回戦、準優勝した芝本選手（東京）に敗退するもののチーム宮崎のムードメーカーとして、弟の支えとしても頑張ってくれました。中量級の三輪和生。ポテンシャルの高い技術を持っている選手で、1回戦で見せた中段逆突きは見事でした。2回戦で大学の先輩である北代選手（福岡）に敗退するものの、今後本県のエースになりうる存在です。

10/3（月）少年女子組手・少年男子組手・団体戦（2回戦まで）少年



少年女子組手、橋本愛梨。高校生ながら受け答えの良い頭の回転と状況判断に優れた選手。この

選手を1回戦敗退させてしまった指導力のなさを悔やみました。申し訳ない愛梨。少年男子組手、政岡隆雅。今大会で唯一の入賞者。安定した勝負強さと勝負勘で勝利を重ねベスト8を獲得。大会期間中も落ち着いた態度で試合に集中する力は見事でした。団体戦前の最終ミーティング。初戦となる2回戦の鹿児島戦を迎え監督からの激をうける選手。来年度国体を迎える強敵鹿児島戦、チームとして対策の確認をして試合に臨みましたが、残念ながら3-1で敗退。団体戦を終えて集合写真。2列目左 コーチの鈴木先生選手強化部の事務局を担当し、総括的な結果、最終日である10/4（水）を大会会場で迎えることが

微笑四コマ漫画



第160話

季節感



作者：和Q



できなかつた事に対して、監督として申し訳なく反省しています。しかし、選手はその一瞬一瞬を諦めることなく最後まで戦ってくれました。選手たちに会ったら労いの言葉をかけて頂けるとありがたいです。つきなみですが、今年

度残りの全日本に向け取り組み、来年度の九州選手権及び国体で良い報告ができるよう指導に研鑽していきたいと思います。また、今年度九州大会・国体・全日本に出場できない選手も強い気持ちで練習に取り組み、来年度正選手を掴めるよう頑張ってもらえるよう祈念申し上げます。

宮崎県選手強化部 部長 山本栄嗣



日本スポーツマスターズ 2022 空手道競技会

開催日：令和4年9月23日（金曜日・祝日）～25日（日曜日）会場：岩手県営武道館

男子組手4部

3位 長友 富司雄